

主任保育士として 今、私にできること

主任保育士 中村文



私は平成7年に保育の道歩き始め現在に至ります。保育士として18年間、姉妹園であるさわらび保育園に勤務していましたが、平成24年に法人内の人事異動で新宮つぼみ保育園に参りました。

分園開設の折には分園主任となり、0、1、2才児だけの家庭的であったか保育室作り力を入れ、環境、玩具等さまざまな面を学び、保育士として大きく成長させて頂いた3年間であります。そして今年度4月、本園の主任保育士の職務に携わることになりました。藤井園長先生のご指導を仰ぎながら、職員一同に助けをいただき一所懸命にやっています。日々の仕事に追われてあぐさしはなかなかありません。しかし、何はさておいても「子どものこと」が第一優先です。本園と分園の180人の子ども達一人ひとりとしっかりと関わり理解し、信頼関係を築くこと、子ども達にとつて保育園が落ち着いて過さず寧ろ保育を行うために人的環境と物的環境を充実させること。これまで新宮つぼみ保育園で築き上げられた職員集団をしっかり受け継ぎ、何事にも意欲的に取り組むチームワークづくりを努力して惜しまないつもりです。そして職員間で喜びや苦労や悩みを分かち合える仲間でありたいと思います。

平成28年度 新宮つぼみ保育園決算状況 (単位 円)		
※詳しくは輔仁会ホームページの情報公開よりご覧頂けます		
【 資金収支計算書 】		
事業活動資金収支	保育事業収入	182,874,280
	経常経費寄附金収入	40,040
	受取利息配当金収入	51,456
	その他の収入	3,282,527
	事業活動収入計(1)	186,248,303
	人件費支出	120,892,238
	事業費支出	21,184,900
	支払利息支出	405,000
	その他の支出	2,808,163
	事業活動支出計(2)	159,089,790
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	27,158,790
	施設整備等資金収支	施設整備等収入計(4)
施設整備等支出計(5)		7,324,960
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-6,324,960
その他の資金収支	その他の活動収入計(7)	1,519,000
	その他の活動支出計(8)	20,031,473
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-18,512,473
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		2,321,357
前期末支払資金残高(11)		17,341,410
当期末支払資金残高(10)+(11)		19,662,767
【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	29,249,417
	固定資産	272,416,784
	うち 基本財産	145,973,309
	うち その他の固定資産	126,443,475
	資産の合計	301,666,201
負債	流動負債	12,468,830
	固定負債	21,000,000
	負債の小計	33,468,830
純資産	基本金	10,000,000
	国庫補助金等特別積立金	134,010,305
	その他の積立金	73,500,000
	次期繰越活動収支差額	50,687,569
負債及び純資産の合計		268,197,371
負債及び純資産の合計		301,666,201

平成29年度 職員構成 (7月20日現在47名)

園長 藤井 由理
主任 中村 文
副主任 中岡 千晶
分園副主任 山野 亜希子
事務主任 大浦 有平

新宮つぼみ保育園 本園

もも1	大神 華織	今泉 実希
	村上 沙希	永末 映里
	大野 美智子	
もも2	岡本 理	宮本 佳奈
	山口 恵子	佐藤 明美
	佐野 真弓	松永 翔
うめ	矢野 省子	増丸 伴美
年少フリー	宇佐美 峰子	日野 純子
	馬場 小純	片山 歌織
	道永 華女	辻野 真歩
すみれ	島 世李香	
	れんげ	土谷 賢吾
	つくし	中村 千里
わらび	中岡 千晶	
年少フリー	夷 道子	藤原 順子
	相良 寿美恵	
	小祿 由香利	桐島 知子
給食室	脇谷 浩美	則本 由美子
	徳永 まゆみ	中村 恵美子
	内野 和喜	
新宮つぼみ保育園 分園		
もも1	中村 絃子	福岡 寿子
もも2	阿部 麻央	北村 知子
うめ	山野 亜希子	今泉 朱香
フリー	長野 美由喜	多以良すみ子
	橋本 香織	

平成29年度 父母の会役員

会長 澤田 秀平
副会長 占部 大貴
々々 平田 浩一
会計 山口 留衣
運営委員長 石川 近衛
顧問 上畷地 白馬

寄せられた意見・要望(平成28年度分)

受付日	申出者	受付内容	解決結果
4月	園児保護者	雲梯で遊んでいた際、友達とぶつかり地面に落ち、口元を怪我をする事故について、経緯の説明と今後の対策を示してほしいと要望があった。	状況の聞き取りや監視ビデオの確認をし、事故の検証を行う。保育士の配置を図に示し、時間と照らし合わせ丁寧に説明する。事故防止対策を検討し今後子どもの怪我については十分気を付ける事を約束する。

- #### クラス委員
- | | | |
|-----|--------|--------|
| もも1 | 大林 あすか | 後藤 まどか |
| もも2 | 重永 孝博 | 吉本 まどか |
| うめ | 小川 康明 | 高嶋 篤 |
| すみれ | 大沼 加恵 | 的野 いと |
| れんげ | 辻 美加 | 小山 恵美香 |
| つくし | 手塚 さほ理 | 小田 彰子 |
| わらび | 倉原 紗耶香 | 山本 久嗣 |
| 監査 | 臼井 由希 | 村上 智子 |



子ども達にとつて保育園が落ち着いて過さず寧ろ保育を行うために人的環境と物的環境を充実させること。これまで新宮つぼみ保育園で築き上げられた職員集団をしっかり受け継ぎ、何事にも意欲的に取り組むチームワークづくりを努力して惜しまないつもりです。そして職員間で喜びや苦労や悩みを分かち合える仲間でありたいと思います。

私は平成7年に保育の道歩き始め現在に至ります。保育士として18年間、姉妹園であるさわらび保育園に勤務していましたが、平成24年に法人内の人事異動で新宮つぼみ保育園に参りました。分園開設の折には分園主任となり、0、1、2才児だけの家庭的であったか保育室作り力を入れ、環境、玩具等さまざまな面を学び、保育士として大きく成長させて頂いた3年間であります。そして今年度4月、本園の主任保育士の職務に携わることになりました。藤井園長先生のご指導を仰ぎながら、職員一同に助けをいただき一所懸命にやっています。日々の仕事に追われてあぐさしはなかなかありません。しかし、何はさておいても「子どものこと」が第一優先です。本園と分園の180人の子ども達一人ひとりとしっかりと関わり理解し、信頼関係を築くこと、子ども達にとつて保育園が落ち着いて過さず寧ろ保育を行うために人的環境と物的環境を充実させること。これまで新宮つぼみ保育園で築き上げられた職員集団をしっかり受け継ぎ、何事にも意欲的に取り組むチームワークづくりを努力して惜しまないつもりです。そして職員間で喜びや苦労や悩みを分かち合える仲間でありたいと思います。

新宮つぼみ保育園に戻って 副主任保育士 山野 亜希子



私は新宮つぼみ保育園の開設時に千早のつぼみ保育園から異動してきました。それから七年間新宮つぼみ保育園で働き続けました。そして、一度退職して、昨年四年ぶりに戻ってここに保育士として働いています。久しぶりに戻った園は、子ども達、保護者の方、職員の顔ぶれもすっかり変わりましたが、丁寧な園舎は変わらぬままです。しかし、子ども達の丁寧な園舎は変わらぬままです。しかし、子ども達の丁寧な園舎は変わらぬままです。しかし、子ども達の丁寧な園舎は変わらぬままです。

保育への取り組み

小さな畑

保育園の園庭には小さな畑があります。毎年春季に青組になったばかりの子どもたちが、張り切って夏野菜を植えます。毎日欠かさず水やりをし、保育士と一緒に雑草を抜いたりしながらお世話をしています。トマト・ピーマン・なすなど、本日はちよつぷり苦手で野菜たちも自分たちが育てた野菜なら美味しくなってしまうから不思議です。秋にはさつま芋を収穫します。小さなさつま芋でも、芋掘りは楽しいものです。収穫した芋はクッキングに使ったり、芋づるを調理して、冬に焼きたての芋が、子ども達に嬉しいですね。

食育への取り組み

月に一度のクッキングの日

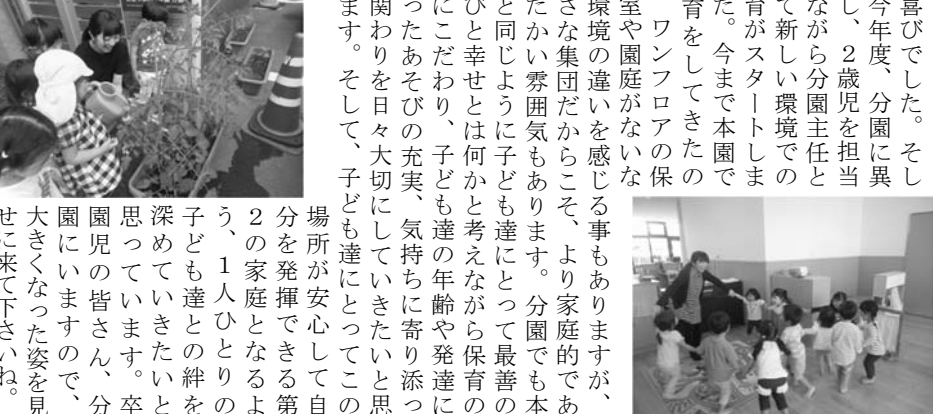
子どもたちは自分のエプロンと三角巾を身に付け、やる気満々です。なるべく子どもだけで出来るような工程のもの。お家でも家族で作れるようなもの。できれば旬を感じながら、作るメニューを考えています。今年の4月にはグリンピースご飯を作りました。赤組はさやから豆を出し、白・青組はお米をときます。クラスごとに炊飯器を用意して、みんなでスイッチオン！給食の時間にふたを開けると、とても綺麗な緑色とお豆の良い香り。子どもたちからも歓声が上がりました。普段はグリンピースがちよつぷり苦手な子どもも、この日はお豆は食べられそうです。やっぱり自分たちで作ったものは特別ですね。「食育のために」と肩肘張るこ

飾り棚

保育園の玄関を入った正面には飾り棚があります。そこには月ごとに絵本や歌などテーマを決めて作品を展示しています。身近な歌や絵本に触れ、私たちの思いが伝われば良いなと思ひ、各クラスや給食室、分園、事務室と全職員が担当し、毎月どんな内容にするか、どんな素材、材料を使うかなど、試作品を作りながら話し合っています。季節の歌を表現する際には本物の海の砂を置いてみたり、子どもたちに身近なラキョウを使ったり、ステンドグラスにしたりと色々なアイデアが生まれます。飾り棚には様々な飾りやアイテムが並び、親子で見つめながら見て話をする時間も、親子で見つめながら話をする時間も、親子で見つめながら話をする時間も。

バザー、大盛況!

去年度初めて、新宮つぼみ保育園で「バザー」が開催されました。父母の会の皆さんが昨年からの計画を始められ、私も一緒に姉妹園である千早のつぼみ保育園のパザールを見学に行きました。父母の会の方と一緒に子どもも大人も楽しめるにはどうすればよいか?を第一に考えながら、見当もつかない参加人数を予測し準備を進めました。少しずつ計画が進み、実現された行事でした。昨年度は初めてという行事もあり、各家庭から集められた物品バザーを主とする内容でした。その中で、子どもたちにも何か楽しんでもらうように「ゲームコーナー」を作ることになりました。



飾り棚

保育園の玄関を入った正面には飾り棚があります。そこには月ごとに絵本や歌などテーマを決めて作品を展示しています。身近な歌や絵本に触れ、私たちの思いが伝われば良いなと思ひ、各クラスや給食室、分園、事務室と全職員が担当し、毎月どんな内容にするか、どんな素材、材料を使うかなど、試作品を作りながら話し合っています。季節の歌を表現する際には本物の海の砂を置いてみたり、子どもたちに身近なラキョウを使ったり、ステンドグラスにしたりと色々なアイデアが生まれます。飾り棚には様々な飾りやアイテムが並び、親子で見つめながら話をする時間も、親子で見つめながら話をする時間も、親子で見つめながら話をする時間も。

食育への取り組み

子どもたちは自分のエプロンと三角巾を身に付け、やる気満々です。なるべく子どもだけで出来るような工程のもの。お家でも家族で作れるようなもの。できれば旬を感じながら、作るメニューを考えています。今年の4月にはグリンピースご飯を作りました。赤組はさやから豆を出し、白・青組はお米をときます。クラスごとに炊飯器を用意して、みんなでスイッチオン！給食の時間にふたを開けると、とても綺麗な緑色とお豆の良い香り。子どもたちからも歓声が上がりました。普段はグリンピースがちよつぷり苦手な子どもも、この日はお豆は食べられそうです。やっぱり自分たちで作ったものは特別ですね。「食育のために」と肩肘張るこ